



▲親子でみかん狩り
(子育て学習センターみどり)

子育て広場

【開設時間】
午前9時～
午後1時

■南あわじ市子育て学習センター

みどり ☎44-3008 開設日：月・火・水・金
せいだん ☎37-3028 開設日：月・火・木・金
みはら ☎42-7703 開設日：火・水・木・金
なんだん ☎50-3048 開設日：月・火・水・金

子どもの気持ちを 受け止めて

子どもはいつも、単に感じたことを言っただけなのに、それを認めてもらえないどころか、叱られるケースが多いようです。大人の勝手な解釈で、子どもを否定ばかりしていませんか？

私たち大人も「自分の言っていることを共感してほしい」と思っています。子どもたちも同じです。相手が子どもだからなおさら、言うことをしっかり受け止めて、余計なことは言わず、まずは認めることが大切です。子どもはそれだけで十分に満足し、受け入れられていることを知ります。

親子の信頼関係もこんなところから生まれるのではないのでしょうか。(子育て学習センターみどり 林 薫)

ハートブリッジ・メンバーズ

地域のおじさん・おばさん運動

「わたしの子ども」から「わたしたちの子どもたち」へ

青少年育成センター
☎37-3026

「第五十五回社会を明るくする運動・南あわじ市小・中学生作文コンテスト」中学生の部・最優秀賞受賞作品から

『地域のおじさん・おばさん運動』

松谷 未和子(辰美中三年)
私の住んでいる南あわじ市には、「地域のおじさん・おばさん運動」というのがあります。地域の大人の人達が、子供達に声をかけをしたり、常に、見守っているという趣旨を持っていて、私の父と母も参加しています。

昨年までは、歩いて五分位のところに、小学校があったので、朝、小学生の登校時には、「おはようございます。」という、大人の人の声がよく聞こえていました。小学生の子供達も、元気に、「おはようございます。」と、返していました。

私も、中学校の通学の時には、大人のの人に会うと、必ず、あいさつをしています。ただあいさつをして、ていねいに、返してくれる人と、知らん顔をしている人がいます。そのことを母に言うとう、母は、「お年寄りだったら、耳が聞こえない人もいるかもしれないよ。返してくれなくても、あいさつは必ずしない。」と言いました。私も自転車通学で、朝はとても急いでいるので、あいさつをしても、すぐ通り過ぎます。しかし、あいさつを返してもらうと、すこくうれしくて、朝からとても気分がいいです。大人の人も、学生からあいさつをしてもらうと、うれ

しいだろうなあと 생각합니다。「自分がしてもらってうれしいことは、他人もうれしいけど、いやなことは、相手もいやだと思ふよ。」と言います。だから私は、これからもあいさつをしようと思います。

家族の間でも、うちはよくあいさつをする方だと思います。朝起きてきても、兄も妹も、そしてもちろん私も、「おはよう」と父や母に言うし、父や母も「おはよう」と返してくれます。

私が小学生の時、「ただいま」と学校から帰ってくる声で、母は、今日は楽しい一日だったか、何かいやなことがあったのかな、わかるそうです。ちよつと、静かな声だったりすると、必ず、「今日は、何かあったん？」と聞かれました。あいさつひとつで、心の中がわかるなんて、すごいなあと思いました。それだけ、あいさつは大切だということがわかります。

今、近くの小学校は、閉校になり、小学生は、スクールバスで通うようになりました。朝も、通学している小学生の姿を見ることがないので、家の回りは静かです。しかし、大人の人達のあいさつをする声は以前と変わらず、聞こえてきます。あいさつひとつで、地域が明るくなり、人も明るくなるなあと思います。

「社会を明るくする運動」は、まさにあいさつからではないでしょうか。人と人が、声ひとつでふれ合って、心を通わせることができる。声をかけ合うだけで、明るくなる。全ての大人や子供が、あいさつするこ

とを心がけたら、社会はもっと明るくなるし、いやな犯罪や虐待もきつとなくなるだろうと思います。

近所に、ちよつとでも変な行動をしている人を見かけたら、声をかけたり、お年寄りの人や、一人暮らしの人に話しかけてあげたり、それだけで社会は変わるんじゃないでしょうか。

家の中においても、会話のない家庭が多いということを聞いたことがあります。学校から帰ってもすぐに自分の部屋に入り、両親ともあまり話さない子供も多にいるそうです。

父や母が子供の頃は昭和の時代で、自分の部屋もなく、子供は日が暮れるまで外で遊び、家族全員でご飯も食べ、犯罪もあまりなかったと聞きます。いつから、今のような恐い社会になったのかなあと感じます。学校帰りの小学生が、連れ去られる事件があったりして、外で遊んだり、一人で通学したりすることが危ないと言われるようになりました。何か、人と人が関わり合いを持つのがみんないやで、「人は人、自分は自分」と考える人が多くなつたのかなあと感じます。そんな社会になったからこそ、あいさつや声かけが大切になってくるんじゃないでしょうか。

大人、子供関係なく、全ての人があいさつをし合ったり、声をかけ合ったりすれば、犯罪もきつとなくなると思います。そして、人の気持ちも明るくなり、すべての人々が楽しいと思える日々を過ごせると思います。

「社会を明るくする運動」これは、今の社会にはかせないものであり、私はいまでも通りあいさつをして、社会を少しでも明るくしたいなあと思います。

出生 はじめまして すこやかに

赤ちゃん	性別	保護者	地区	出生日
南	優希	賢治郎	賀集	8月31日
竹中	心音	哲太	松帆	9月28日
川添	恭嗣	英人	福良	10月8日
村上	茉那	祥司	阿万	10月9日
前川	紗輝	竜大	広田	10月11日
向井	のどか	幸一	市	10月12日
入江	優衣	秀司	阿那賀	10月16日
吉田	悠人	光宏	広田	10月18日
長尾	ひなの	雅史	松帆	10月19日
土井	姫歌	基靖	賀集	10月20日
以頭	侑汰	昌明	北阿万	10月20日
阿部	菜子	忠義	八木	10月20日
富永	華光	英昭	市	10月20日
金山	ひより	浩和	福良	10月21日
久田	か香奈	純三	神代	10月21日
亀井	馨人	正博	松帆	10月23日
馬部	友輝	和之	湊	10月24日
倉本	一菜	篤史	北阿万	10月24日
中川	大和	成章	市	10月24日
後藤	ゆう介	和也	松帆	10月29日
岸本	苺伽	義雅	市	10月29日
手塚	凜音	和良	広田	10月28日
中嶋	陽己	長己	西宮市	10月28日
神木	けい志	伸啓	市	10月31日
内原	榎	直人	松帆	11月1日
太田	りゅう	晃良	志知	11月2日
堀田	はな	浄二	松帆	11月4日
津波	りお	昭彦	賀集	11月6日
前川	心	誠	志知	11月7日
内原	ゆうき	斉	津井	11月7日
下村	優希	卓也	湊	11月8日
岡本	悠真	康史	神代	11月9日
小坂	隆誠	武史	松帆	11月10日
	のほ希			



●平成17年11月19日までの受付分(敬称略)
※この欄への掲載を希望しない人は、届け出のときに窓口へお申し出ください。

結婚 いつまでもお幸せに

夫氏名(地区)	妻氏名(地区)	届出日
新宮 実(八木)	古東知枝子(神代)	10月23日
藤原 俊秀(阿万)	中谷 美咲(松帆)	10月23日
村松 克彦(市)	岡田 真江(広田)	10月24日
原田 裕一(北阿万)	郷 奈見子(阿万)	10月25日
榎本 宰(市)	岡内 彰子(広田)	10月26日
田村 哲志(八木)	山口 鮎美(大阪府)	10月29日
山崎 貴範(阿那賀)	木場 年香(湊)	10月29日
黒田 輝明(福良)	松本 亜矢(淡路市)	11月1日
小林 宜幸(広田)	萩野 和代(洲本市)	11月1日
山口 智也(五色町)	横内 歩(五色町)	11月1日
山中 重典(湊)	樋口 美穂(福良)	11月3日
小林 研太(広田)	橋本佳代子(福良)	11月9日
久留米 学(洲本市)	松下 宏美(洲本市)	11月11日
中川 和幸(八木)	馬部 文香(八木)	11月15日
後藤 安宏(潮美台)	辻野太恵子(西宮市)	11月15日
正木 秀樹(神代)	安田 弓美(灘)	11月15日

まちの動き	●人口 54,355人(前月比-45人)
	(男) 26,238人(前月比-27人)
	(女) 28,117人(前月比-18人)
	●世帯数 18,041世帯(前月比-1世帯)
※平成17年11月1日現在	

